



大楠小だより

絆 きずな
—夢をもち 心豊かに たくましく生きる 大楠の子—

横須賀市立大楠小学校 八矢 信宏
〒240-0104 横須賀市芦名 1-29-18
tel:046-856-0154
Fax:046-856-0245

:-)と(^_^) :-)(と(´_`)

学校が再開しました。マスクをつけての学校生活。多少不便さも感じている児童もいることと思います。

これまでの私たちの生活の中では、マスクの着用は「風邪やインフルエンザの予防」が中心でした。季節はどちらかという冬。その時はそんなにマスクをつけていても気にはなりません。現在、本校では児童の登下校を含めた学校生活において、マスクの着用をお願いしているところですが、季節は夏に向かうところ。マスクによる蒸れや暑さが多少気になるところです。感染症予防と熱中症予防、両方の観点を大切にしなければなりません。

学校が再開して、私も廊下ですれ違う子どもたちと、やっとあいさつを交わすことができました。と言いながら、子どもたちは私の顔をほとんど知らないの、「誰?このおじさん?」という表情でした。

私たちはこの表情を読み解くときに、主に「目元の表情」を読み解いているのだそうです。目を見て「あっ、今笑っているな」等と判断するのだそうです。対して欧米では「口元の表情」を重視することがあるのだそうです。

このことは、私たちがメール等使う顔文字でも差が出てくるのだそうです。タイトルにある:-)と(^_^)は主に「笑い」を、:-)(と(´_`)は主に「怒り」を表しているのですが、欧米式

は顔を横に表していて、「:」が「目」です。目は同じなのに、口の形で表情を伝えているのですね。(^^)は私たちがよく目にする言わば「日本式」ですが、目の違いだけで感情が伝わってきます。

学校が再開して、マスクで顔半分が隠れてしまっているわけですが、私たち教師は、「目」をしっかりと見て、子どもたちが今何を伝えたいのか、しっかりと理解していくことが求められていると感じています。しかしそれでも限界はあります。「顔」全体を認識できないので、なかなか「顔」と「名前」が一致しないのです。私は名札をしっかりとつけて、子どもたちに私の顔を覚えてもらいたいと思います。

携帯電話等の取扱いについてお願い

本校では「学習に必要なもの以外は持ってこない」の方針のもと児童指導を行っています。携帯電話等につきましても、基本的に持ち込みは禁止です。

やむを得ず学校への持ち込みを希望される場合は下記「持ち込みにあたっての注意点」をご確認ご同意の上、担任までお申し出ください。申請書をお渡ししますので、必要事項にご記入の上ご提出ください。ご提出後、許可書を発行します。

※持ち込みにあたっての注意点

- ・GPS機能等、安全性に効果のあると考えられる機種であること。
- ・フィルタリングなどを設定して、児童の安全に配慮してあること。
- ・校内では電源を切り、登校時に担任に預け下校時に受け取ること。
- ・紛失・盗難等の事故は、学校がその責任を負わないこと。